



竜北東小図書便り

令和8年(5月号)

竜北東小学校 図書館

文責:本田

☆茶つみが始まる季節

「夏も近づくと八十八夜、で始まる歌を知っていますか。これは、お茶の葉をつむの様子を歌った歌です。『八十八夜』というのは、立春から数えて88日目のことで、5月2日ごろにあたります。

お茶はつんだあとからどんどん新しい葉が出てくるので、茶つみは春から秋にかけて何度も行われます。その年の最初につんだお茶は「新茶」や「一番茶」といい、味や香りがもっとも良いとされています。



参照:『毎日楽しくなるきせつのお話366 長谷川康男・監修(学研教育出版)』

☆竜の子おはなし会による絵本の読み聞かせ

今年度も、年間を通して、竜の子おはなし会による絵本の読み聞かせがあります。楽しみにしておいてください。

第1回目の期日: 令和8年5月12日(火曜日)

朝自習の時間



幸せの青い鳥を探して、チルチルとミチルはぼうけんの旅へでかけます。青い鳥はどこにいるのでしょうか?
下の2枚のイラストには5つのまちがいがあります。いくつ見つけられるかな?



答え: ①左上: 木の口 ②右上: 鳥の位置 ③左上: スカートの柄 ④下中央: 手 ⑤右中央: 鳥かご